

第1学年2組 生活科
 単元名：めざせ！ みずあそびめいじん
 「みずで あそぼう」

指導者 小原 崇裕

学習のゴール

夏の自然と関わる活動を通して、楽しかったことや工夫したことを記録して、自分だけの「みずあそびめいじんカード」を作る。

本単元で付けたい力

- ・身近な自然を利用したり，身近にある物を使ったりするなどして遊ぶ活動を通して，遊びや遊びに使うものを工夫してつくり出すことができ，その面白さに気付くとともに，みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。
- 【内容（6）】

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【知識及び技能】	・身近な自然を利用したり，身近にある様々な物を使ったりして，遊びを創り出すことの面白さに気付いている。	・身近な自然を利用したり，身近にある物を使ったりして，遊びを創り出すことの面白さに気付いている。
【思考力】 【表現力】	・これまでの経験や友達の活動を見て，自分のおもちゃの動きや遊び方を創造し，様々な遊びを楽しんでいる。	・これまでの経験から，自分のおもちゃの動きや遊び方を創造し，様々な遊びを楽しんでいる。
【主体性】 【自己理解】	・夏の自然と関わりたいという思いをもち，様々な遊びを繰り返し，夏の自然をさまざまな人と楽しもうとしている。	・夏の自然と関わりたいという思いをもち，様々な遊びを繰り返し，夏の自然を楽しもうとしている。

「課題発見・解決学習」の過程（全4時間）

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<p>図画工作 「すなや つちと なかよし」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図画工作科の時間に，水を身近に感じられるように，水を使って砂遊びを行う。 	
<p>課題の設定（0.5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水を使って遊びたいという意欲をもつ。 ・夏にしたことのある遊びについて出し合い，水を使って遊びたいという意欲をもつ。 ・どんな水を使った遊びをしたいか想像し，必要な物や何をするかについて話をする。 	主体性
<p>情報の収集（0.5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近にあるものを使って，遊びを創り出す。 ・ペットボトルやマヨネーズの容器などを用いて，グループで水を使った遊び創りを行う。 	知識・技能
<p>整理・分析（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○もっと楽しく遊ぶための道具と遊び方について考える。 ・グループで，自分のした水遊びについて振り返り，意見を出し合ったり，友達の遊びと比べたりして，より楽しく遊ぶための道具と遊び方を考える。 <p style="text-align: right;">【本時】</p>	思考力

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>まとめ・創造・表現 (1.5)</p> <p>○「みずあそびめいじんカード」を作り，発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を使った遊びを通して，楽しかったことや工夫したことについて「みずあそびめいじんカード」にまとめる。 ・まとめたことを，みんなの前で発表をし，伝える。 	表現力
<p>生活科「たのしかった ことを つたえよう」</p> <p>夏の自然と自分との関わりを振り返り，気付いたことや楽しかったことを友達と交流する。</p>	
<p>振り返り (0.5)</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で自らの学びを振り返る。 	自己理解